

みんなで歩こう散策こみち 等々力溪谷から 丸子橋へ

[3月15日]

等々力溪谷



久しぶりの散策こみちは大井町線等々力駅9時の集合でした。駅から直ぐに等々力溪谷入口に到着。ゴルフ橋脇から溪谷に下って散策を開始しました。(溪谷入り口近くにあった蕎麦屋が無くなり成城石井に変わっていました。)約30ヶ所もの湧水地があり、ペットボトルにたくさん汲んで持ち帰る人が何人もいました。おいしいお茶が飲めるそうです。

等々力不動までの溪谷沿いの道は先日の雪で折れた木々の枝が伐採され綺麗に積み重ねてありました。この溪谷も雪害がひどかったようです。等々力不動尊の境内から紅葉が多い谷肌を見ていると「秋にまた来たいね」の声が聞こえました。



等々力不動尊

暫く歩いて日本庭園に到着し、書院でお茶をいただき一休みしました。手入れの行き届いた庭園は気持ちよく、木々の新芽も芽吹き出し春を実感できました。今回の参加メンバーには樹木や草花の詳しい方も多く、イヌシデ・シラカシ・サンシュウ・セキショウ等の説明を聞きながらの楽しい散策となりました。



多摩川台公園から多摩川を望む

丸子川(旧六郷用水)にそって多摩川台公園の古墳群や古墳展示室を見学して多摩川の流れを眺めながら、丸子橋を渡り武蔵小杉駅までの約3時間の散策となりました。

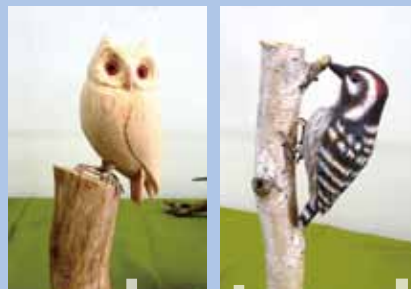
～多摩川の草と友だちになろう～

カラスノエンドウ(ヤハズエンドウ・一年草～越年草)



春になるといっせいに小さな紫色の花が開き河原や土手が華やぎを増す。花が咲き終わると小さなサヤエンドウの形の実ができ、その実が熟すと黒くなることからこの名で呼ばれていることが多いが、学術的にはヤハズエンドウ(矢筈豌豆・小葉の形を弓矢の弦を受ける部分に見立てた)に統一されている。若い莖や葉、花、さやも食用になり天ぷらにすると色鮮やかで美味しい。これによく似たスズメノエンドウは花も葉も小さく花の色も淡い。さやには毛があり実は熟すと茶色になる。

たまがわの野草 100選(500円) せせらぎ館で発売中



2月展示：
木鳥と焼絵の会

photo pick up



3月展示：ひな祭り

多摩川エコミュージアム★イベント情報

- 4月 1日(火) 幼児サロン(リトミック)
5日(土) クリーンアップ
第10回多摩川桜のコンサート
17日(木) 幼児サロン(絵本の読み聞かせ)
20日(日) かわさき水辺の楽校開校式
26日(土) だいし水辺の楽校開校式
29日(火) とどろき水辺の楽校開校式
- 5月 3日(土) クリーンアップ
第1回理事会(16:00)
6日(火) 幼児サロン(リトミック)
17日(土) 26年度総会(13:30)
18日(日) 水辺の楽校合同干潟観察会(だいし干潟館)
22日(木) 幼児サロン(人形劇)

館内展示予定

- 4月展示 / 木版画展
5月展示 / 折り紙による5月人形展

※詳しくはニヶ領せせらぎ館

044-900-8386まで、お問い合わせください。